５　キャッシュ・フロー計算書について

本市水道事業のキャッシュ・フロー計算書の状況は、次のとおりである。

（単位:千円）

	令和7年度	令和6年度	増減額
1　業務活動によるキャッシュ･フロー			
当年度純利益	341,608	447,592	△ 105,984
減価償却費	1,482,074	1,534,049	△ 51,975
退職給付引当金の増減額(△は減少)	16,370	△ 91,389	107,759
賞与引当金の増減額(△は減少)	919	1,994	△ 1,075
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4,839	431	4,408
その他引当金の増減額(△は減少)	－	△ 73,422	73,422
長期前受金戻入額	△ 294,095	△ 298,856	4,761
受取利息及び配当金	△ 14,709	△ 1,501	△ 13,208
支払利息及び企業債取扱諸費	69,982	68,133	1,849
固定資産除却費	24,731	47,303	△ 22,572
固定資産売却損益(△は益)	△ 5,076	△ 3,506	△ 1,570
過年度損益修正損	－	11	△11
未収金の増減額(△は増加)	13,980	△ 4,446	18,426
前払金の増減額(△は増加)	30,228	△ 30,228	60,456
貯蔵品の増減額(△は増加)	3,427	△ 6,486	9,913
未払金の増減額(△は減少)	△ 28,554	△ 24,731	△ 3,823
預り金の増減額(△は減少)	△ 19,922	△ 2,192	△ 17,730
小　計	1,625,802	1,562,756	63,046
利息及び配当金の受取額	13,931	634	13,297
利息の支払額	△ 69,982	△ 68,133	△ 1,849
業務活動によるキャッシュ･フロー	1,569,751	1,495,257	74,494
2　投資活動によるキャッシュ･フロー			
投資有価証券の取得による支出	△ 296,892	－	△ 296,892
有形固定資産の取得による支出	△ 1,240,863	△ 1,183,889	△ 56,974
有形固定資産の売却による収入	5,853	5,206	647
工事負担金等による収入	221,936	340,217	△ 118,281
他会計貸付金の償還による収入	500,000	－	500,000
投資活動によるキャッシュ･フロー	△ 809,966	△ 838,466	28,500
3　財務活動によるキャッシュ･フロー			
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	－	750,000	△ 750,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,195,767	△ 1,117,273	△ 78,494
財務活動によるキャッシュ･フロー	△ 1,195,767	△ 367,273	△ 828,494
現金及び現金同等物増加額（又は減少額）	△ 435,982	289,518	△ 725,500
現金及び現金同等物期首残高	5,494,966	5,205,448	289,518
現金及び現金同等物期末残高	5,058,984	5,494,966	△ 435,982

キャッシュ･フロー計算書では、決算対象期間における現金及び預金の増減状況が、３つの活動区分におけるキャッシュ・フロー（ＣＦ）で表される。

業務活動によるキャッシュ・フローがプラス、投資活動及び財務活動によるキャッシュ・フローがマイナスであり、本来の業務活動による資金で投資や借入金の返済が行えている状態である。

資金期末残高は、50 億 5,898 万 4 千円となり、前年度に比べて 4 億 3,598 万 2 千円減少している。